

第46回 全日本聾教育研究大会
(高知大会)
開 催 要 項

全 日 本 聾 教 育 研 究 会
四国地区聾教育研究会・中国地区ろう教育研究会
全日本聾教育研究大会（高知大会）実行委員会

平成24年10月17日（水）～10月19日（金）

第46回全日本聾教育研究大会（高知大会） 開催要項

1 大会名称 第46回全日本聾教育研究大会（高知大会）

2 大会主題 「子どもたちの生きる力を育むために」
～聴覚障害教育のあり方を見つめなおして～

【設定理由】

特別支援教育という新しい理念のもと、平成19年度より特別支援教育に移行してから初めての学習指導要領等の改訂が行われ、昨年度から小学部が、本年度からは中学部が完全実施となった。また、平成25年度からは、高等部学習指導要領も学年進行で実施される。その中では「生きる力を育む」ことが引き続き大きな柱として、より具体的に示されている。

聴覚障害教育において「生きる力」を育むためには、学力はもとより、人としてのあり方、生き方そのものを身につけさせることが必要である。幼児児童生徒が自ら学び自ら考える教育の推進を基軸として、論理的な思考力や判断力、表現力など、社会自立に必要な能力や態度の伸長を図る教育活動を積極的に展開し、子どもたちが自らの個性を存分に発揮できるような教育を行うことが大切である。

さらに、今回の学習指導要領の特徴の一つとして、全教育活動における「言語力の育成」と「言語活動の充実」が挙げられている。これは、聴覚障害教育では、従前より継続して追求されてきた基本的な課題でもある。私たちには、子どもたち一人一人の多様なニーズに応えるための聴覚障害に対する理解や、コミュニケーションの力、教育実践力の向上などが求められているのである。

本大会では、このような教育界全体の動向も踏まえ、今一度基本に立ち返り、永年に渡り私たちが目指してきた「子どもたちの生きる力を育む」ことをあらためて念頭におき、地域に根ざし、子どもたちが力を最大限に発揮できる、聾学校のあるべき姿を求めて、本大会主題を設定した。

3 会 期 平成24年（2012年）10月17日（水）～19日（金） 3日間

4 会 場 高知県立高知ろう学校 〒780-0972 高知県高知市中万々78番地
TEL 088-823-1640 FAX 088-823-1752
高知県立県民文化ホール 〒780-0870 高知県高知市本町4丁目3-30
TEL 088-824-5321 FAX 088-875-2003
公立学校共済組合高知宿泊所高知会館 〒780-0870 高知県高知市本町5-6-42
TEL 088-823-7123 FAX 088-823-7127
高知共済会館 〒780-0870 高知県高知市本町5丁目3-20
TEL 088-823-3211 FAX 088-823-3102

5 主 催 全日本聾教育研究会 四国地区聾教育研究会 中国地区ろう教育研究会

6 主 管 校 高知県立高知ろう学校

7 協 力 校 徳島県立聾学校 香川県立聾学校 愛媛県立松山聾学校
愛媛県立宇和特別支援学校（聴覚障害部門）
鳥取県立鳥取聾学校 鳥取県立鳥取聾学校ひまわり分校
島根県立松江ろう学校 島根県立浜田ろう学校 岡山県立岡山聾学校
広島県立広島南特別支援学校 広島県立広島南特別支援学校呉分校
広島県立尾道特別支援学校 山口県立山口南総合支援学校

8 後 援 文部科学省 高知県教育委員会 高知市教育委員会 全国聾学校長会
全国特別支援学校長会 全国聾学校教頭会 四国地区聾学校長会
中国地区聾学校長会 中国・四国地区ろう学校教頭会

高知県特別支援学校長会 全国ろう学校PTA連合会
 中国・四国ろう学校 PTA 連合会 四国地区聾学校 P T A連絡協議会
 全国公立学校難聴・言語障害教育研究協議会
 公益財団法人聴覚障害者教育福祉協会 社会福祉法人全国心身障害児福祉財団
 小川再治研究協賛会 公益財団法人日本教育公務員弘済会高知支部

9 大会日程

(1) 全体日程及び会場

月 日	時 間	内 容	会 場
10 月 16 日(火) 【大会前日】	13:30～15:00 15:15～15:50 16:00～16:30	全日本聾教育研究会全理事会 大会運営委員会 授業研究分科会打ち合わせ会 *参加者 助言者・司会者・記録者・運営責任者	高知会館
10 月 17 日(水) 【大会 1 日目】	8:30～	受付	高知県立 高知ろう学校
	9:20～10:00	公開授業・寄宿舎一般公開 ・幼稚部	
	9:15～10:00	・小学部	
	9:10～10:00	・中学部・高等部・専攻科 指定授業	
	10:20～11:00	・幼稚部	高知県立 県民文化ホール 高知会館 共済会館
	10:20～11:05	・小学部	
	10:15～11:05	・中学部・高等部	
	11:15～12:50	昼食・移動	
10 月 18 日(木) 【大会 2 日目】	13:00～13:30	開会式	高知県立 県民文化ホール 高知会館 共済会館
	14:00～16:30	授業研究分科会	
	17:00～17:30	研究協議分科会打ち合わせ会 *参加者 助言者・司会者・記録者・運営責任者	
	12:00～13:00	昼食	
10 月 19 日(金) 【大会 3 日目】	9:00～	受付	高知県立 県民文化ホール
	9:30～12:00	研究協議分科会	
	11:00～11:30	記念講演 閉会式	
	13:00～16:30	研究協議分科会	

(2) 授業研究分科会（大会１日目）の会場

分科会		場所	会場	階
1	幼稚部	高知会館	飛鳥	3階
2	小学部	高知会館	白鳳	2階
3	中学部	共済会館	桜	3階
4	高等部	県民文化ホール多目的室	第6多目的室	4階
5	寄宿舎	高知会館	平安	3階

(3) 研究協議分科会（大会２日目）の会場

分科会		場所	会場	階
1	早期教育Ⅰ	高知会館	弥生	3階
2	早期教育Ⅱ	高知会館	飛鳥	3階
3	寄宿舎教育	高知会館	平安	3階
4	自立活動Ⅰ	県民文化ホール多目的室	第7, 8多目的室	4階
5	自立活動Ⅱ	県民文化ホール多目的室	第6多目的室	4階
6	教科指導	高知会館	白鳳	2階
7	地域支援・センター機能	高知会館	やまもも	4階
8	進路・キャリア・生涯教育	共済会館	藤	3階
9	総合的諸問題	共済会館	桜	3階

(4) 全体会（１日目・３日目）の会場

全体会		場所	会場	階
1	開会式（大会１日目）	県民文化ホール	グリーンホール	1階
2	記念講演（大会３日目）	県民文化ホール	グリーンホール	1階
3	閉会式（大会３日目）	県民文化ホール	グリーンホール	1階

10 記念講演（10月19日 高知県立県民文化ホール グリーンホール）

【演題】 「聴覚障害とことば」

【講師】 筑波大学人間総合科学研究科 教授 四日市 章 氏

11 設定分科会

(1) 授業研究分科会

分科会名	研究テーマ	助言者
幼稚部	豊かなコミュニケーションを はぐくむために	信州大学 全学教育機構 教職教育部 准教授 庄司 和史 氏
小学部	個を活かし、学ぶ力を育てる 授業とは	筑波大学附属聴覚特別支援学校 小学部主事 江口 朋子 氏
中学部	認め合い、高めあい、主体的に 学び合うための授業とは	筑波技術大学 障害者高等教育研究支援センター 准教授 長南 浩人 氏
高等部	自ら学びとり、自ら考え、 判断できる授業とは	国立特別支援教育総合研究所 教育研修・事業部総括研究員 原田 公人 氏
寄宿舍	目的をもった生活を通して 社会で自立する力を育てるために	前高知県立高知ろう学校長 長戸 英明 氏

(2) 研究協議分科会

分科会名	分科会協議主題	助言者	
	主題設定の理由	司会担当校	記録担当校
		運営担当校	
早期教育Ⅰ (教育相談)	かよいあう体験を通して乳幼児の心豊かな 発達を促すための早期教育について考える。	信州大学 全学教育機構 教職教育部 准教授 庄司 和史 氏	
	あらゆる感覚を活用した多様なコミュニケ ーションを大切に、望ましい親子関係を育 ててための支援の在り方について研究する。	鳥取県立鳥取聾学校 徳島県立聾学校	香川県立聾学校 高知県立高知ろう学校
		高知県立高知ろう学校	
早期教育Ⅱ (幼稚部教育)	豊かなコミュニケーションの力を身につけ、 ことばを育む幼児教育について考える。	目白大学 教授 齋藤 佐和 氏	
	かよいあい、育ち合う環境を大切にしながら、 生きたことばを身につけるための指導の 在り方について研究する。	鳥取県立 鳥取聾学校ひまわり分校 香川県立聾学校	広島県立 広島南特別支援学校 高知県立高知ろう学校
		高知県立高知ろう学校	

寄宿舎教育	一人一人の個性に合わせた社会自立や社会参加の力を培い、よりよく生きるための寄宿舎教育について考える。	愛知教育大学 教育学部 教授 小田 侯朗 氏	
	集団生活の中で、個性を活かし、自主性を育て、豊かな人間性を培うための寄宿舎教育の在り方について研究する。	広島県立 広島南特別支援学校 愛媛県立松山聾学校	徳島県立聾学校 高知県立高知ろう学校
		高知県立高知ろう学校	
自立活動Ⅰ (聴能・補償工 学・発音・発語)	保有する諸感覚を最大限に活かすために必要な機器の活用を通して、生きる力につながる自立活動を考える。	愛媛大学 教育学部 教授 高橋 信雄 氏	
	主体的な聴覚学習を行うための指導方法や機器の活用について研究する。また、日本語を効果的に身につけるための基礎となる発音・発語の指導の在り方について研究する。	岡山県立岡山聾学校 徳島県立聾学校	鳥取県立鳥取聾学校 高知県立高知ろう学校
		高知県立高知ろう学校	
自立活動Ⅱ (言語・コミュニケーション)	これからの聾学校におけるコミュニケーションと生きる力につなげる日本語の指導について考える。	上越教育大学 教授 我妻 敏博 氏	
	思考するために必要な言語を育て、話しことばや手話、各種の文字や記号等のコミュニケーション手段を適切に選択活用し、円滑なコミュニケーションを行うための指導の在り方について研究する。	島根県立浜田ろう学校 徳島県立聾学校	愛媛県立宇和特別支援学校 (聴覚障害部門) 高知県立高知ろう学校
		高知県立高知ろう学校	
教科指導	意欲的に学び、考え、表現する力を育てる教科指導について考える。	筑波技術大学 障害者高等教育研究支援センター 准教授 長南 浩人 氏	
	聴覚に障害のある児童生徒にとって思考を深める授業づくり(教科的な側面・言語的な側面)のための、具体的な指導方法や指導と評価の一体化について研究する。	広島県立広島南 特別支援学校呉分校 愛媛県立松山聾学校	島根県立松江ろう学校 高知県立高知ろう学校
		高知県立高知ろう学校	
地域支援・b34 センター的機能	地域に学ぶ子どもたちのコミュニティの場としての聾学校と地域の専門機関としての開かれた聾学校の役割について考える。	東京学芸大学 准教授 澤 隆史 氏	
	地域に学ぶ難聴特別支援学級在籍の児童生徒が、自分の将来像をえがくことができる集いの場としての聾学校の存在意義について探る。また、センター的な機能を果たすための聾学校の在り方について研究する。	広島県立尾道特別支援学校 愛媛県立宇和特別支援学校 (聴覚障害部門)	愛媛県立松山聾学校 高知県立高知ろう学校
		高知県立高知ろう学校	
進路・キャリア・ 生涯教育	積極的な社会自立や社会参加につながる進路指導・職業教育について考える。	国立特別支援教育総合研究所 教育研修・事業部総括研究員 原田 公人 氏	
	社会の変化に対応できる自立した社会人を目指し、学校を卒業するまでの聾学校における適切な進路指導の在り方について研究する。	島根県立松江ろう学校 香川県立聾学校	岡山県立岡山聾学校 高知県立高知ろう学校
		高知県立高知ろう学校	

総合的諸問題	聴覚障害教育に関わる諸問題について考える。	筑波大学附属学校教育局 教授 筑波大学附属久里浜特別支援学校長 宍戸 和成 氏	
	聴覚障害教育に関する諸課題を明らかにし、一人一人の子どもたちの生きる力を育てるための具体的な指導について研究する。 また、障害観の変化に対応した自己肯定感を高める教育について研究する。	山口県立 山口南総合支援学校 香川県立聾学校	愛媛県立松山聾学校 高知県立高知ろう学校
		高知県立高知ろう学校	

1 2 開会式次第

- | | | |
|----------|------------------------------|-------|
| (1) 開会の辞 | 全日本聾教育研究会副会長 | 三宅 聡 |
| (2) 挨拶 | 全日本聾教育研究会会長 | 島崎 洋二 |
| | 高知大会実行委員長（四国地区聾教育研究会会長） | 吉村 洋二 |
| (3) 祝辞 | 文部科学省初等中等教育局特別支援教育課特別支援教育調査官 | 大西 孝志 |
| | 高知県教育長 | 中澤 卓史 |
| | 全国公立学校難聴・言語障害教育研究協議会会長 | 萩野三智子 |
| | 公益財団法人 聴覚障害者教育福祉協会会長 | 山東 昭子 |
| (4) 来賓紹介 | 中国地区ろう教育研究会会長 | 坂田 勝 |
| (5) 閉会の辞 | 全日本聾教育研究会副会長 | 三宅 聡 |
| (6) 諸連絡 | 大会事務局 | |

1 3 閉会式次第

- | | | |
|----------|--------------------------|-------|
| (1) 開会の辞 | 中国地区ろう教育研究会会長 | 坂田 勝 |
| (2) 挨拶 | 全日本聾教育研究会会長 | 島崎 洋二 |
| | 高知大会実行委員長（四国地区聾教育研究会会長） | 吉村 洋二 |
| | 全日本聾教育研究会副会長（愛知県立岡崎聾学校長） | 三宅 聡 |
| (3) 閉会の辞 | 中国地区ろう教育研究会会長 | 坂田 勝 |

1 4 大会事務局及び連絡先

第46回全日本聾教育研究大会（高知大会）事務局
 〒780-0972 高知市中万々78（高知県立高知ろう学校内）
 TEL 088-823-1641（事務局専用） FAX 088-823-1752
 E-mail zennitiroken-kochi@kochinet.ed.jp（事務局専用アドレス）
 大会ホームページ <http://www.kochinet.ed.jp/ro-s/zennichiroh/top.html>
 大会実行委員長 校長 吉村 洋二
 大会事務局長 教諭 山本 厚美